

委員会・部会の実績報告

(H 2 3 年 度)

平成 24年 3月 30日

委員会、部会 障害者110番等相談部会

部長 名 : 阪口 貴子

H23年度末 の成果 進捗状況	「心がより添える相談支援を旨として、その体制整備と子育て支援体制の把握」を目標としてきました。 (1)相談支援体制の整備・充実 ①ケース会議を充実させた。困難事案、リピーターに対する相談員、各種支援機関等との情報の共有と協働調整を積極的にすすめた。 ②相談員のスキルアップを図った。「奈良県相談員研修」「権利擁護」「各種制度」「障害理解」「家族支援」「障害認識」の研究を受講し理解を深めた (2)子育て支援体制の把握 ①子育て支援部会と連携し、幼少期の子供を持つ保護者との交流会での子育てニーズの把握や行政機関から情報収集を行った。
-----------------------	---

未完成の状況と推進にあたっての課題

*相談事案からの社会的課題

身近に、見守り、支援、相談できる人の輪があればと願う。

- ①事例-1 軽度の知的障害・発達障害・精神障害の人や家族が、早期に「障害受容」が出来、周りに協力体制が出来ていれば深刻な相談にならずにすんだと思われる。
- ②事例-2 独り親家庭・複数の障がい児者がおられる家庭・高齢障がい者家庭・障がい児者と高齢者の家庭・貧困家庭への「家族支援」で身近な見守り支援が望まれる。
- ③事例-3 家庭内での疎外感や孤独感に悩む障がい者が多くおられる。